



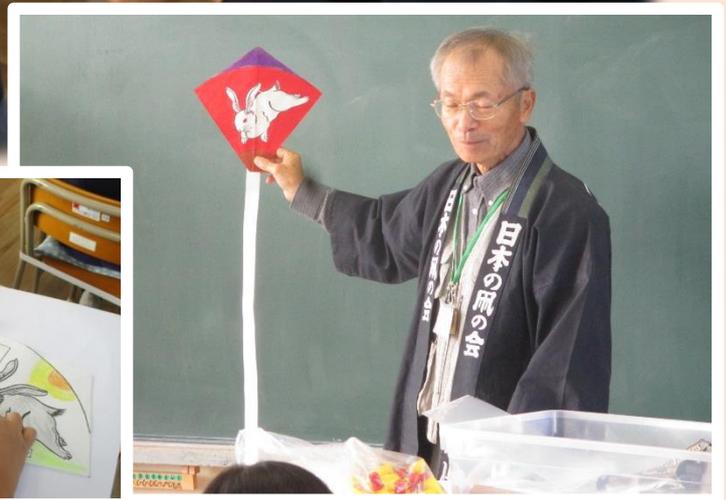
みなみっ子だより

令和5年12月②

考える子
やさしい子
元気な子

岡山市立御津南小学校

「連凧づくり」に挑戦



6年生は「連凧」づくりをしました。以前は、お正月など冬の風物詩として、子どもたちは広場などで凧あげをしていましたが、最近では昔ながらの凧はもちろんのこと、ビニル製の洋凧をあげることも少なくなってきました。そんな折に、地元御津町出身で「日本の凧の会」の裏川さんが、御津南小に来てくださり、連凧を作りました。裏川さんはこの時期、全国を巡って凧づくり教室を開催したり、凧の競技会の審査をされたりしている多忙な方です。そんな裏川さんが来てくださったのは、12月10日（日）に開催される「みつ健康マラソン大会」のオープニングで、6年生の子どもたちが作った連凧を揚げ、全国の参加者をお迎えすることが決まったためです。自作の竹ひごを曲げる道具を持ち込んでくださり、凧が揚がる仕組みについて熱く語ってくださいました。子どもたちの作った連凧が大空にぐんぐん上って行ってってくれることを願っています。加えて、子どもたちには、さらにもう一つずつ凧を用意してくださり、自宅に持ち帰りました。マラソン大会で揚げた凧は、後日、凧糸をつけて子どもたちに渡してくださる予定です。たいへん貴重な体験ができました。

子どもたちは発見の連続です。

子どもたちは、毎日が発見の連続です。校長室に発見したものを持ってきてくれることがあります。先日は、1年生の子が、登校班の集合場所にあった木の実を持ってきました。きれいなその実はいったい誰？調べてみると「クサギ」の実でした。この「クサギ」は若葉を摘んで料理に使うことがあり、お隣の吉備中央町の郷土料理でもあることが分かりました。子どもたちの「？」が、次々と新たな発見につながります。

落ち葉に興味津々！！



以前みなみっ子大賞で「落ち葉」を取り上げました。図書館司書の先生がそれを活用し、集めた葉の名前調べを企画しました。その後も、紅葉した葉を校長室にもってくる子どもが続出しました。身近な自然に、いっぱい触れてほしいです。

防火に努めましょう！！



連合町内会の加藤会長さんから「火の用心」を呼び掛ける横断幕をいただきました。正門近くのフェンスに掲示しています。火事が心配な季節です。学校でもストーブを使いますから、十分注意したいと思います。

研究授業でのみなみっ子



10月に続いて今回紹介するのは、3年生と6年生の研究授業です。どちらも「音楽」の授業提案でした。3年生は「メヌエット」を鑑賞し、感じたことや指揮の工夫について考えました。6年生は、「箱根八里」を鑑賞し、歌詞や曲想について考え、歌の魅力を感じ取りました。いずれの研究授業でも、クロムブックを活用し、個人やグループでの学びを充実させています。



御津中学校 職場体験 先輩の登場に大喜び！！

御津中学校の2年生が3名、職場体験に来ました。3日間の体験でしたが、小学生とふれあい、小学校教員の仕事を体験する中で、様々な気づきがあったようです。普段は教わる立場だったのが一転し、小学生のアドバイスしたり教えたりする立場になります。戸惑うことも多々あったようですが、元気と笑顔で子どもたちの人気者となっていました。学習発表会の練習に参加したり、6年生に向けて、御津中の様子をプレゼンしてくれたり充実した体験活動だったようです。年の近い先輩の登場で、子どもたちは潤いのある日々を過ごしました。去っていくときは名残惜しそうにいました。中学生の皆さん、ありがとうございました。

